

いつもでも、どこでも、きみといっしょのきみのかげ。分身みたいにいつもきみの引き立て役。でも、かがってふしきだと思わない？大きくなったり小さくなったり、大きくなったりこくなったり。君の向きが変わるとかげの形はぜんぜんちがうんだ。ふだんは、あんまり注目されていないようだけれどね。そんなかげを主役にして大きな絵が美術館にはあるんだよ。だから、きみも大きな紙にいきなりかげの絵を描いてみない？ どうやって描くかは、そのときまでのお楽しみ。きみのかげを主役にしてあはよう！

2004 夏休み
こどものための
ワークショップ

かげの絵を描こう

2004年8月28日(土) 時間:午後1時30分~4時30分



申し込み方法

往復はがきでお申し込みください。はがきには住所、氏名、電話番号、学校名、学年、保護者同伴の有無をお書きください。

当日は往復はがきをお持ちになって、美術館正面玄関で受付をしてください。

◆しめきり: 8月6日(金) 当日消印有効

◆あてさき: 〒530-0005 大阪市北区中之島4-2-55
国立国際美術館「こどものためのワークショップ」係まで

◆定員: 30名(先着順)

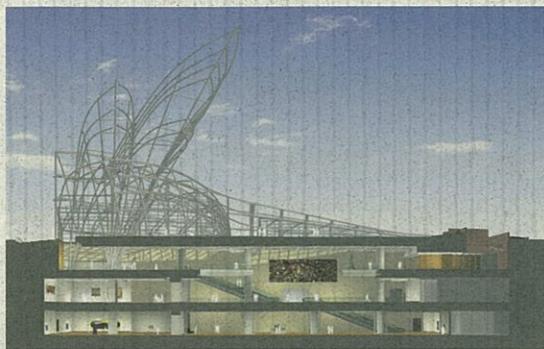
◆対象: 小学1~6年生

◆参加費: 無料

◆ワークショップの日は、動きやすく、よごれてもいい服装で来てください。



国立国際美術館
THE NATIONAL MUSEUM OF ART, OSAKA

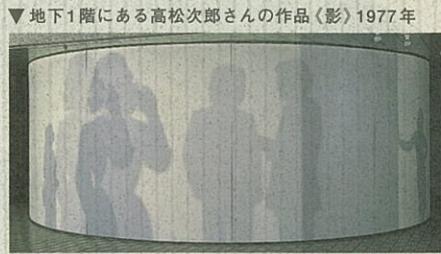


▲新しい美術館は完全地下型、地上1階、地下3階



▲竹をイメージしたエントランス・ゲート

【高松次郎について】
高松次郎（1936～1998）は、1960年代以降、日本の美術界で中心的な存在として活躍した作家です。「紐」「遠近法」「波」など、生涯多数のシリーズ作品を手がけ、美術のもつ虚構と現実の仕組みを鋭く解明する絵画や立体作品の制作を続けました。「影」のシリーズは、その代表的な仕事として今日高く評価されているものです。



どうやってかげを描いたらいいか、みんなで考えながら挑戦してみよう。

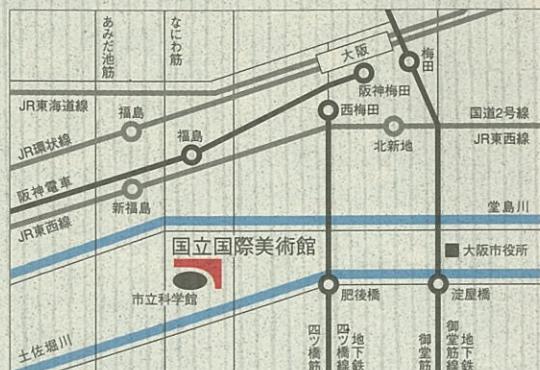
※「こどものためのワークショップ」は、開館後も継続的におこないます。

【当館への交通について】

- 地下鉄四ツ橋線肥後橋駅（3番出口）より西へ徒歩約10分
- JR大阪環状線福島駅、東西線新福島駅（2番出口）より南へ徒歩約10分
- 阪神電車福島駅より徒歩約10分
- 市バス53号系統田森橋バス停より南西へ徒歩約3分。
または、88号系統土佐堀一丁目バス停より北へ徒歩約4分。

国立国際美術館
THE NATIONAL MUSEUM OF ART, OSAKA

〒530-0005 大阪市北区中之島4-2-55
電話：06-6447-4680 ファックス：06-6447-4699
ホームページ <http://www.nmao.go.jp/>



中之島で会いましょう！

長らく千里万博公園にあつた国立国際美術館は、今年、大阪・中之島に引っ越しました。新しい美術館はちょっと変わった建物で、地上は竹をイメージした大きなゲートになっています。でも、地下にもぐつて行くと大きな空間が広がっていて、地下1階には講堂やレストラン、

ミュージアムショップなど楽しい施設があります。自然の光が差し込む明るい空間に設計されています。展示室は地下2階と3階にあります。建物全体がすっぽり地下にもぐった美術館なんて想像できますか？ 今回のワークショップでは、まだれも見ることができます。



▲地下に広がる美術館の内部

いオープン前の美術館の見学をすることができます。感想を書いて、夏休みの自由研究にするのもいいかもしれませんね。新しい国立国際美術館で楽しい夏の1日を過ごしませんか。

◎新・国立国際美術館でおこなう、夏休みこどものためのワークショップ「かげの絵を描こう」に参加しよう！



とき：2004年8月28日（土）午後1時30分～4時30分

国立国際美術館にはかげを描いた、高松次郎さんの大きな作品があります。

今回のワークショップでは、みんなでその絵を鑑賞します。

どうやってかげを描いたらいいか、みんなで考えながら挑戦してみよう。

20世紀を代表する作家、マルセル・デュシャン（1887～1968）の多彩な活動の足跡を振り返るとともに、デュシャンと共に活動した国内外の作家たちの関連作品を展示します。デュシャンの作品約70点に、30人余の作家の作品約80点を加え、展示の予定です。

ほんとうの美術館オープンは2004年11月3日（水・祝）です。開館記念展「マルセル・デュシャンと20世紀美術」は、12月19日（日）まで開催します。